

高知県商工団体連合会 NO.871(51-12)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

1ヶ月で2回の商工新聞トップに高知県 民商の紹介、対話、拡大に活用しよう

高商連50年誌への協賛募金 150口集まりました

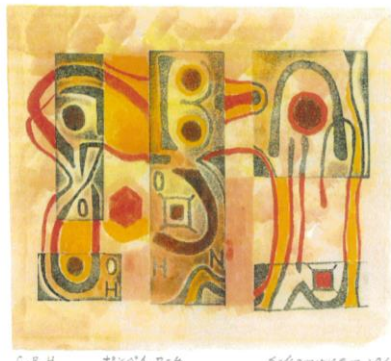
ご協力いただいた、会員、読者、他団体のみなさんありがとうございました。

50年誌「高商連50年のあゆみ」は、記念レセプション(8月18日)参加者、協賛募金者、ご希望の方に配布いたします。

ご希望の方は、民商または高商連事務局までご連絡ください。(無料で配布いたします)

[作成中の50年誌 イメージ]

高商連 50年のあゆみ



高知県商工団体連合会

■協賛募金者

安芸13人、香美郡34人、南国11人、
高知42人、仁淀川9人、須崎7人、
中村18人、他団体16個人・団体



8月5日号

変動所得

みんなで学んで自主計算!

7月30日、清水中央公民館にて、清水班会を開きました。サンゴ漁の所得が変動所得になることを受けて、“変動所得とは? 平均課税とは?”を学習。サンゴは変動所得だけど、他の漁は変動所得にならないので、水揚げと経費を分けること/過去2年間の水揚げを足したものと本年分を比較しました。「計算の仕方がよように、わからん」「所得が上がっている年が該当するが…」などなど。過去5年分の確定申告について、『更正の請求』ができます。

自分の場合はどうかな?! という会員さん。一緒に学びましょう!



7月15日号

「税経新報」(2019年3・4月号)からの転載

消費税増税の道は

「憲法改正」へと続く①

税経新人会全国協議会事務局長
吉元 伸

消費税は今年の10月から引き上げが予定されている。しかし今回の消費税の増税は、単なる税率のアップだけではない。増税と同時に複数税率の導入、そしてインボイス制度への変更が加わり、国民生活に大きな変化をもたらすことが予測される。しかし、相も変わらず十分な議論もされないまま成立。これらの変化が国民生活へ与える影響や事業者の事務負担の増大等を考えると、消費税は創設以来最大の転換点を迎えたと言える。

1、消費税の増税理由とは

そもそも、今回の消費税率は何のために引き上げられようとしているのか。この増税は、民主党政権下の2012年8月に、民主・自民・公明の「3党合意」で決まり、そして、この消費税増税分の使途については、「社会保障と税の一体改革」で決定している。その内訳は少子高齢化で膨らむ社会保障費に充てるという建前だったはずである。

しかし、安倍首相は一昨年の衆院選で増税分の使途を突如変更。幼児教育・保育の無償化を含む「全世代型社会保障制度」のために使うのだと訴えるようになった。さらに幼児教育の無償化を10月から始め、来年から高等教育の無償化をスタートするには、やはり消費を10月から上げなければならぬと時期についても譲れないと表明している。